

1 「わかやま情報発信プラットフォーム」の概要

(1) 目的及び業務内容

近年、各種市民活動は非常に活発になってきたが、個別活動が主体であり、市民活動団体が交流・連携して、社会を革新する大きな力となるには至っていない。実際に活動しているグループや団体は自分達の活動だけで手一杯で、他のグループとの連携や自分達の活動のPRができないのが実態である。また、時間のない一般市民は気持があっても社会活動に参加できない。これらの課題を解決するためにインターネットを活用して「地域コミュニティの再生」や「地域活性化」の可能性を探ることを目的として、県民及び県内各種団体が容易に情報発信でき、相互連携も可能なウェブサイト「わかやま情報発信プラットフォーム（デモ版）」を構築し、その利活用に関する実証実験を行う。

具体的な業務内容については、以下の3項目である。

- (1) わかやま情報発信プラットフォーム構築モデル事業(デモ版)を構築する。
- (2) わかやま情報発信プラットフォームの利活用に関する実証試験を行う。
- (3) 実証実験の結果を基に、わかやま情報発信プラットフォームの有効性について報告書を作成する。

(2) 「わかやま情報発信プラットフォーム構築モデル事業」の構築

- ①平成17年7月20日、「わかやまNPO協働モデル事業」にわかやまインターネット市民塾が提案した「わかやま情報発信プラットフォーム構築モデル事業」が採択された。
- ②同8月17日より、わかやまインターネット市民塾を中心に、和歌山市民アクティブネットワーク(WCAN)、わかやまNPOセンターなどとともに、和歌山県情報政策課の指導の下、「わかやま情報発信プラットフォーム」構築の検討を開始した。まず、和歌山市民アクティブネットワーク(WCAN)が運用していた「NPOボード」の機能・運用の実態調査を行った。
- ③同9月9日、この調査結果を参考に「わかやま情報発信プラットフォーム」の基本仕様を決定し、ウェブサイトの製作に取り掛かった。
- ④同9月28日、サイト試用版を立ち上げ関係者で試用した結果をもとに改善点の検討会を29日に開催した。この検討会で以下を確認した。
 - ・「わかやま情報発信プラットフォーム」名を「わかやまイベントボード」に決定。
 - ・「わかやまイベントボード」を使用した結果アンケートを付与するなどの改善を実施し、改善が完了次第、実証サイトを立ち上げる。
 - ・広報は、新聞発表・PRチラシの作成配布・WCANなど関係メーリングリストでの配信、わかやまNPOセンターの協力を得て関係約350団体へPRチラシの送付、10月1日から12月15日まで開催される「NPOケース」の参加団体へのPR、和歌山県など行政の各課・関係機関への参加依

頼、フォーラム・シンポジウムなどの場での内容説明などのPR、メールマガジンの発信、口コミ作戦などを行う。

- ⑤同 10 月 1 日から主催者登録やイベント代行入力を開始し、17 日に実証サイト「わかやまイベントボード」を立ち上げ実験を開始した。

(3) わかやまイベントボードの内容

今回構築した「わかやまイベントボード」は次のような機能を持っている。

- ① それぞれ各団体や公共機関などが自分の持つ情報だけを入力することで、全体の情報が共有できる「協働型システム」で、みんなで作り上げる情報プラットフォームとする。
- ② 各種イベント、講演会・研究会・シンポジウム・フォーラム、ワークショップ、講座、バザー・フリーマーケット、音楽会、展覧会、芸能、スポーツ、祭り、観光などの市民生活や活動に必要な和歌山県内の情報を過去・現在・未来にわたって一覧掲示する。
- ③ 和歌山県で公共のために活動する各団体、グループ、公共団体、企業、個人などの情報を主催者情報として一覧掲示する。
- ④ 収集した情報は、年月・地域・分野で分類できる。

(4) 「わかやま情報発信プラットフォーム」の広報と運用

10/17 以後、以下に述べるように種々の広報活動を行って参加団体の拡大やイベントの入力を増やす努力を行いつつ、実証実験サイトを運用した。

- ① 新聞発表については、10月22日の「ニュース和歌山」へ掲載された。
- ② PRチラシを 1000 枚作成し、NPOセンターやボランティアサロンなどに置くと共に、講演会等での配布を続けている。
- ③ 10 月、約 350 の市民活動団体へわかやまNPOセンターから「わかやまイベントボードPRチラシ」を送付して、ボードへの参加依頼を行った。
- ④ 平成 17 年 11 月 18 日、アバローム紀の国で開催された「わかやま地域情報化フォーラム 2005 “IT を活用した観光・まちづくり”」でのPRを実施した。
- ⑤ 12 月 15 日よりメールマガジン「わかやまイベントボードだより」を、毎月 15 日に月 1 回発信開始した。
- ⑥ 12 月 23 日、和歌山県自治会館で開催された研究会「ユビキタス観光戦略」でわかやまイベントボードの内容説明及びPRを行った。
- ⑦ 平成 18 年 1 月、再度約 350 の市民活動団体へわかやまNPOセンターから「わかやまイベントボードPRチラシ及びアンケート用紙」を送付して、参加依頼とアンケート記入依頼を行った。
- ⑧ 2 月 11 日、田辺市 Big・U で開催した「市民塾フォーラム」で、わかやまイベントボードの内容説明及びPRを実施した。